

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づくために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
1	「夢」や「生きがい」を大好きな人と共有して、日々、少しずつでも、同じ時間を過ごしながら、実現に向けて努力することができる暮らし。	夢や希望を語るができる愛媛、努力することが無駄なことでは無いということが、当たり前に感じることができる愛媛であって欲しい。	正直に頑張っている人が、もっと評価され、もっと頑張る気力が自然と生まれるような社会づくりに取り組む必要があると思います。
2	穏やかに流れる時間の中で、家族と一緒に美味しい食事ができる暮らし。	新鮮な野菜や魚介類が市場にあふれ、美味しいレストランや居酒屋に囲まれた愛媛であって欲しい。	担い手確保や販売ルートの開拓を始めとする第1次産業への経営支援、愛媛食産業のブランド力のアップ等に取り組むべき。
3	家族が生きていけるだけの収入と心身の健康がある暮らし。	生活のための仕事が多くあり、若者が集まることで、将来人口が増える可能性が出るくらい、元気な愛媛であってほしい。 また、医療や介護の充実と、きれいな自然環境を誇れる愛媛であってほしい。	県や市町：企業誘致、産業振興、医療・介護従事者の確保、環境保全活動など。 民間企業：安定経営と雇用の確保、環境保全活動など。 すべての県民：愛媛県の良さを再認識し、愛媛を好きになること。他人への思いやりの心を持つこと。
4	家族みんなが心身ともに健康で、趣味などを通じて毎日が楽しく充実している暮らし。	普段から健康づくりに取り組めるよう相談窓口や施設が充実し、みんなが元気でいられる愛媛県。 また、生涯を通じて趣味などに取り組める環境が整い、多くの人が活動的で活気にあふれている愛媛県。	健康づくりのための環境整備と普及啓発。 子どもからお年寄りまでが利用しやすい各種施設の整備やニーズに応じた機会の創出。 日々の暮らしに余裕が持てるよう産業振興。
5	暮らしの場は家庭と地域。家族といっしょに暮らせる家庭が住み慣れた地域にあることが第一。	贅沢、裕福でなくてもいい、安心して普通の生活ができる愛媛であってほしい。 子どもたちが夢をあきらめることなく成長できる愛媛であってほしい。	あまえない。ないものねだりをしない。 まねしない。人のせいにならない。自分で考える。 失敗をおそれない。 まずは、みんなの意識改革。

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づくために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
6	家族が心身ともに健康で、現在の生活を維持できる収入を得ている暮らし。	働く場があり、子どもが健やかに成長することができるように保育サービスや学校教育等が充実し、適切な医療サービスが受けられる愛媛であって欲しい。	地域の魅力等を活かした産業振興。教育や保健・医療分野のさらなる充実。
7	・収入源があり、余暇の時間と余裕があること。 ・生活していくための悩みがないこと。 (食に困る、住む所がない など)	・経済的に豊かであってほしい。 ・県民の人々が生活することに対しての悩みをかかえていないような愛媛であってほしい。	・就職先の斡旋 ・自給率の向上
8	・県内在住者・愛媛ゆかりの県外在住者が愛媛に愛着と誇りを持ち、ひとりひとりが、「地域を活性化し、愛媛を元気にすることに貢献している」と日々実感できること。 ・これを実現する仕組みのひとつとして、「する」、「みる」、「支える」といった様々な形で日々、スポーツに参画できること。	・する：各地域に手軽に、安全に利用できるスポーツ施設があり適切な指導を受けられる ・みる：子供からお年寄りまでが気軽に来場でき安全・快適に観戦できるスタジアムがある ・支える：「地域のスポーツを支える」ことで「地域全体を支える」仕組みが効果的に働く	・スポーツによる地域振興、全国に向けた「愛媛の情報発信効果」を幅広く訴え、県民の皆さんの幅広いご理解をいただくこと。 ・具体的にはJリーグ、愛媛FCの存在意義、存在価値、効用を信じる我々が、周りの人々を丹念に粘り強く説き、ご理解いただくこと。
9	安心な生活が一番だと思います。	県民一同が安心で笑顔になるためには、行政の赤字を無くする、仕掛を開発することです。	名古屋市に負けぬ行政を立ち上げ住民議会を校区ごとに行政の下ざさいをして責任ある行政に協力し、赤字になることを良く研究をして、赤字を増やさぬことをするべきです。四楽延命をよく考えることだと思います。
10	家族や仕事仲間、友人など自分と関わる人が体も心も健康であること。 自分自身がやりがいのある仕事をし、いきいきと毎日をおくっていること。 愛媛県民が金銭的に余裕があり、日々の暮らしに困ることなく、そして身近にいる人のことを思いやれる心の余裕があること。	若者がやりたいことを見つけ、実現できる、仕事があって欲しい。 子どもや若者は社会全体で育てていくという意識が県民全体にあって欲しい。 社会を根本的に支える「教育」と「第一次産業」を大切にする愛媛であって欲しい。	「教育」については大学がレベルの高い研究ができるよう資金的援助をするべきだと思います。 「第一次産業」については農業、林業、水産業できちんと収入を得られるようにしなければならない。特に林業は危機的な状況であると思います。

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づくために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
11	県民や県出身者が愛媛を誇りに思い、県代表であるプロスポーツクラブを応援できる暮らし。そうなれば高校野球とは違い、年間を通した老若男女共通の話題ができ、生活にハリが出る。それとは別に学校の部活動とは一線を画す「人生を豊かにする楽しみのための活動」である生涯スポーツを県民みんなが楽しめること。	プロ野球(NPB)チームの本拠地誘致は困難。地域リーグの四国アイランドリーグplusでは全国的な広がりを望めない。故にすでにある県下で唯一の全国プロリーグ傘下のJリーグ・愛媛FCを最大限活用する。生涯スポーツの場も自治体と愛媛FCなどが協力して総合型地域スポーツクラブとして県民に提供する。	愛媛県最大の都市である松山市の中心部に街の顔となるサッカースタジアムとスポーツパークを作る。 場所は松山城の堀之内が理想。 松山城を望む堀之内にスタジアムがあれば、国内外の来訪者に歴史と文化とスポーツのある日本一の自治体・愛媛県をアピールできる。県全体のためにも県都である松山市中心部ににぎわいを取り戻すべき。
12	幸せな暮らしとは、家族が安心して毎日過ごすことが出来、家に鍵を掛けないで住める安全な地域社会が出来れば、幸せと思うし、又これからの地域社会は、そうあってほしいと願います。	愛媛県は、特に、伝統を重んじ又子供達を大切にする所であり人情味の厚い所でもあります。これからも地域と地域の連携を行政が取り持って、心豊かな人情味ある愛媛であってほしい。又、そう云う行政を行ってほしい。	自然豊かな愛媛において、一次産業(農林漁)にもっと活力を、三次産業(消費者)に物の価値評価を持ってもらい、二次産業(商店)の方には、親切心を、行政の方には、この一、二、三、次産業の連携を指導していただきたい。と同時に森林整備に早急に着手していただきたい。
13	その土地で生活をして、健康な生活ができること。(犯罪が少なく、健康被害のない土地で、財政が安定していること。財政が破綻すれば、不自由な生活を強いられ、人も少なくなり、悪循環になるため)	豊かな自然に囲まれ、仕事があること。そのために、観光や企業誘致に力を入れて、財政を安定させ、県民が生活しやすい街づくりを行ってほしい。そして、愛媛県の人口が増加してゆく県であってほしい。	・愛媛の魅力を他県、他国の人に伝える。 ・地域活性化につながることをすること。 (地域の特色や得意分野を知り、それを伸ばせないか考え、議論すること)
14	犯罪を無くし老人や子供達に思いやりを持って接する事で県民が幸せに慣れると思います。	明るく楽しい暮らしを希望します。	若い人達や仕事を希望する人達には何時までも働ける職場を望みます。
15	子や孫達が自分の生れた愛媛で職につき、生活出来る事。 災害に強い県土である事。 安心して老後も暮せる事。 スポーツ、文化が隆盛で潤いのある県である事。	東・中・南予がバランス良く発展する事。 南予一辺倒の前知事のやり方には、賛成出来ない。12年間の停滞は残念。 本県には道後温泉、しまなみ海道等、観光地も豊富、入り込み客を増やして活性化を図る。	企業誘致(若者の働く場所の確保) 県産品の拡販(他県に誇れる物が多い) 少子化、人口減の対策(減少率を緩める) 知事が先頭に立ち(愛媛を売り込む) 他の46都道府県はライバル、競争に勝たねば県は衰退する。

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。